



平成20年2月13日

各 位

会 社 名 宇部マテリアルズ株式会社
代表者名 取締役社長 安部 研一
(コード番号 5390 東証第2部、福証)
問合せ先 IR 室 長 竹馬 剛人
(TEL 03-3279-3231)

新3カ年経営計画「ネクストステージ Go Go」策定について

宇部マテリアルズ株式会社は、現行第二次3カ年経営計画(2005年度－2007年度)の本年度終了にと
もない、この度、新3カ年経営計画「ネクストステージ Go Go」(2008年度－2010年度)を策定致しま
した。

これは成長を持続させ、ファイン事業の拡大と既存事業(マグネシア、カルシア)の基盤強化によって高収
益を安定的に確保できる、さらなる上のステージをめざすものです。その概要は以下の通りです。

I. 経営方針

1. 会社のあるべき姿

全てのステークホルダー(株主、顧客、サプライヤー、従業員、社会等)に対して常に信頼される会社

2. 経営目標

- ① 2010年度末までに連結売上高500億円以上、経常利益40億円以上を達成。
- ② 素材型無機化学をベースにファイン型無機化学へ、事業構造の変革によりさらなる成長をめざす。
- ③ 企業価値(業績・環境・安全・品質、財務体質、待遇・福利厚生、CSR、内部統制等)をさらに高め
優良企業の仲間入り。
- ④ 実質無借金経営の継続。
- ⑤ ERP(統合型システム)の導入による経営改革、業務改革の推進。

II. 数値目標

1. 損益目標(連結)

	2007年度見込	2010年度
売上高	419億円	500億円以上
経常利益	24億円	40億円以上

2. 事業部別売上高(単独)

	2007年度見込	2010年度
ファインマテリアル事業部	45億円	90億円
マグネシア関連事業部	134億円	150億円
カルシア関連事業部	233億円	240億円

3. 経営指標(連結)

	2007年度見込	2010年度
売上高経常利益率	5.7%	8.0%
株主資本純利益率(ROE)	5.4%	7.9%
総資産純利益率(ROA)	3.5%	5.4%

Ⅲ. 全社基本戦略

1. ファイン事業の拡大と既存事業(マグネシア・カルシア)の基盤強化

(1) ファイン事業

- ① 経営資源を集中的に投入し、当社の中核事業とする。
- ② 機能性電子・光学材料分野においてトップランナーとしての地位を堅持。

(2) マグネシア事業、カルシア事業

- ① 国内オンリーワンのマグネシア事業、ナンバーワンのカルシア事業のさらなる基盤強化
- ② 付加価値の高い、新製品の市場投入、環境関連等の新規用途開拓を促進する。
- ③ 合併・事業提携等による全国展開を推進し、一層の基盤強化を図る。
- ④ 原燃料のコストアップに対処するため、販売価格の是正、不採算製品の撤退等を行い収益性の向上を図る。
- ⑤ 海外、とくにアジアにおいて技術提携、事業提携、合併、現地生産等を展開する。

2. 研究開発と生産技術の革新

(1) 研究開発

- ① ファイン事業の成長を支えるため、次世代の電子材料、光学材料を集中的に研究開発する。
- ② 他社、教育機関等との共同、委託、研究開発を積極的に進める。
- ③ 研究開発資源(設備、要員)の充実を図る。

(2) 生産技術

- ① 原燃料のコストアップに対応できる生産体制の確立。
- ② 市場のニーズを事業部とともに探索し、新製品の開発を促進する。
- ③ 新規事業、新規製品の最適生産プロセスの開発。

3. 製造部門のさらなるレベルアップ(環境・安全・品質)

- (1) 経年設備の更新を積極的に進める。
- (2) 製造部門の環境対策(CO₂削減等)をよりレベルアップする。
- (3) 無災害、クレームゼロの達成。

4. 収益改善と業務改革

- (1) 収益改善プロジェクトを改編、推進し、コスト削減と増収を図る。
- (2) 物流の効率化と在庫削減を遂行する。
- (3) ERP(統合型システム)を導入し、経営改革、業務改革を推進する。

5. 元気で陽気に根気よくヤル気に満ちた企業風土の醸成

- (1) 人材育成に注力し、人的資源の強化を図る。
- (2) 新規採用、中途採用、再雇用を積極的に行い、優秀な人材の確保を図る。
- (3) 人事・労務制度のレベルアップ、福利厚生の実施を図る。
- (4) CSR(企業の社会的責任)、コンプライアンス・内部統制を確立し、浸透させる。
- (5) 社外活動に積極的に参加し、地域社会に貢献する。

以 上